

4つの重点施策について

保健福祉部子ども未来課
教育委員会教育総務課教育環境整備室

重点施策（１）

地域・家庭の子育て力の向上を図り、全員参加型の子ども・子育て支援を推進します！

- ・ 保護者の子育てを学ぶ機会を確保する「親支援プログラム」講座の開催及び進行役を務めるファシリテーターの養成。
- ・ 子どもの笑顔が溢れるまちを目指し、地域で協力・連携した子ども・子育て支援を推進する。

重点施策（２）

児童虐待防止を推進します！

- ・ 子どもたちを虐待から守るために、家庭・地域・関係機関が連携し、支援が必要な家庭を早期に発見し、支援につなげる。

重点施策（３）

子どもの育ちを支え、次代の親づくりを推進します！

- ・ 学校生活の中で、生きる力と豊かな心を育み、子ども達の確かな学力の定着・向上に努める
- ・ お互いの個性を認め合う心を育て、差別や偏見が無くなるような人権教育を推進する。
- ・ 命の大切さ・子育てすることの楽しさの実感につなげ、次代の親づくりを推進する。

重点施策（４）

子育て家庭を支える環境づくりを推進します！

- ・ 保護者の就労継続が図れるように学童保育の体制整備を図る。
- ・ 子育ての負担が母親に偏ることのないよう、父親の子育てへの積極的な関わりを推進する。
- ・ 子育て支援の情報が子育て家庭に届くような、地域の子育て支援の環境づくりを図る。

新規事業の進捗状況について

▶ 「親支援プログラム」講座

保護者が本来持っている子育て力を高めるために、一定期間、継続的に学ぶ機会を確保する為の講座を開催（ノーバディズ・パーフェクトプログラム・ベビープログラム）

参加者 27年度 1回 12人 28年度 4回 51人

今後、市民の方を対象にファシリテーターの養成を行う。

▶ 民生委員・児童委員等による家庭支援

民生委員・児童委員が生後半年から1歳半までの子育て家庭を訪問し、地域の子育て情報の提供や子育ての様々な悩みを聞くことにより、子育て家庭に安心感を与え、孤立化を防ぐ

27年度 682人 28年度 687人

▶ 修徳地域子どもサポート会議（地域子ども育て合い懇話会）

主に、就学前の保護者が子育てで孤立しない地域ぐるみの子育て支援を推進するための環境づくり

28年度から修徳地区で年5回開催